

GEJ001-04

会場:展示ホール7別室1

時間: 5月23日09:45-10:00

小学校教員を目指す大学生の地球温暖化問題に対する関心と知識

Concerns and knowledge of primary school teacher education students about global warming

山森 美穂^{1*}, 京地加奈子¹

Miho Yamamori^{1*}, Kanako Kyochi¹

¹都留文科大学

¹Tsuru University

地球温暖化問題は世代を問わず関心を集めており、小学校でもしばしば話題に上がる。しかし、地球温暖化の科学的メカニズムが複雑なこともあって、地球温暖化が小学校理科で取り扱われることは少なく、社会科や総合的な学習で取り扱われることが多い。また、感情・情緒面への訴えかけに傾きがちになることも懸念される。

我々は、地球温暖化問題を小学生向け地球惑星科学の教材および小学校教員をめざす学生の科学的素養醸成のための素材として取り上げられないかについて、検討をはじめた。今回は、小学校教員免許取得希望の大学生に対して行ったアンケート調査結果を報告する。回答は146名から得られた。

ほとんどの学生が地球温暖化問題に関心があると答えた。科学的メカニズムに関する点については、大気の温室効果について「知っている」と答えた学生は57%だったが、「なんとなく知っている」レベルに留まり、中には「大気の層が厚くなること」などの誤解もみられた。

キーワード:地球温暖化,小学校理科,教員養成

Keywords: global warming, science in primary school, primary school teacher training